

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了 <input type="checkbox"/>	事業期間	昭和46年度 ~
政策	06 市民と共につくり未来へつなぐまちづくり			
施策	01 互いに認め合う共創社会の推進			
基本事業	02 まちづくり人材の育成			
事務事業名	35 式典表彰費			
所属	総務部		秘書課	
会計	一般会計			
科目	総務費・総務管理費・一般管理費			
施策が目指す姿	市民が互いに認め合い、地域課題に取り組んでいる。			
事務事業対象/意図	焼津市の公益に寄与または市政の進展に功績のあった個人・団体/功績を認められる。			
事業概要(168)	焼津市の公益に寄与または市政の進展に功績のあった個人・団体に対し、感謝の意を表し、焼津市表彰式で表彰する。			
手段・実施内容等	令和5年度 1 表彰基準検討会の開催（5月） 2 募集（6月中旬～約1ヶ月） 3 書類審査（7月中旬～2週間） 4 事前審査会（8月上旬） 5 審査委員会（8月下旬） 6 表彰者・来賓等への通知、表彰式の準備（9月～10月） 7 焼津市表彰式の開催（11月）			

事業費内訳

（単位：千円）

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	1,162
	実績	0	0	1,014
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般	0	0	1,162
	財源	0	0	1,014
人件費	計画	0	0	4,094
	実績	0	0	4,637
トータルコスト	計画	0	0	5,256
	実績	0	0	5,651

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
審査会の開催回数	回	2	2	2	2	2	
	増加目標	100%	100%	100%			
市表彰式の開催回数	回	1	1	1	1	1	
	増加目標	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
感謝の意を表すことができた割合	%	100	100	100	100	100	
	増加目標	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	<p>日時：令和5年11月1日(水) 午前10時開式 会場：焼津市文化会館小ホール 受賞者：①有功章12人 地方自治功労5人、教育学術文化1人、産業1人、社会福祉4人、交通安全1人、 ②感謝状5人・7団体 地方自治功労3人、社会福祉5人、優良団体11団体 ③特別表彰 篤行賞1人</p>
成果の達成状況と要因	今年度、表彰の対象となった方を全て表彰できた。
課題	今年度、市表彰をはじめとした表彰事務を滞ることなく遂行できた。
今後の方向性	今後も継続して取り組んでいく。
所属長意見(72)	条例に基づいた事業であり、今後も適切に遂行できるよう取り組んでいく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	平成15年度～
政策	06 市民と共につくり未来へつなぐまちづくり				
施策	01 互いに認め合う共創社会の推進				
基本事業	02 まちづくり人材の育成				
事務事業名	137 まちづくり活動支援費				
所属	市民環境部		市民協働課		
会計	一般会計				
科目	総務費・総務管理費・企画費				
施策が目指す姿	互いに認め合い、地域課題に取り組んでいる				
事務事業対象/意図	市民・市民活動団体・市職員/市民や活動団体が主体となって活動するための組織的能力やスキルを身に付けることができる。また地域と行政をつなぐ人材を育成する。				
事業概要(168)	市民と行政をつなぐ人材を育成するための市民活動人材育成講座・地域コミュニティ講座を開催する。庁内に市民協働推進員を設置し、研修を実施する。市民団体等に対し、相談・指導・助言などを行うまちづくりアドバイザーを派遣する。				
手段・実施内容等	令和5年度 第2期講座の開催 (1)第1期生のスキルアップ講座 (2)第2期生の募集 市民協働推進員研修の開催 まちづくりアドバイザーの派遣				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	計画	0	0	3,600	
	実績	0	0	3,373	
財源内訳	国庫	計画	0	0	
		実績	0	0	
	支出金 県	計画	0	0	
		実績	0	0	
	支出金 地方債	計画	0	0	
		実績	0	0	
	その他	計画	0	0	3,340
		実績	0	0	3,240
一般財源	計画	0	0	260	
	実績	0	0	133	
人件費	計画	0	0	0	
	実績	0	0	2,101	
トータルコスト	計画	0	0	3,600	
	実績	0	0	5,474	

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
アドバイザー派遣回数	回	1	1	1	1	1	
	その他	100%	100%	100%			
市民協働推進員研修の開催回数	回	4	4	4	4	4	
	その他	50%	100%	100%			
市民活動人材育成講座及び地域コミュニティ講座の開催数	回	3	8	8	8	8	
	その他	66.67%	112.5%	137.5%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
市民活動人材育成講座及び地域コミュニティ講座の参加人数	人		120	120	120	120	
	増加目標		180	174			
市と事業を協働して行っている団体数	団体	100	100	100	100	100	
	増加目標	106%	70%	105%			
	人						

事後評価

実施結果 (748)	<p>まちづくりへの市民の参画と協働を推進するため、また地域と行政をつなぐ人材を育成するため、次の事業を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ やいづ未来まちづくり研修会の開催 第1期生のスキルアップ講座 全5回開催（8/26、9/30、10/21、11/18、12/23） 参加者数 延べ88名 初級講座 まちづくりFAN-FUNミーティング 全4回開催（11/25、12/19、1/26、2/16） 参加者数 延べ55名 ・ 市民活動人材育成講座 全2回開催（11/15、11/29） 参加者数 延べ31名 ・ 市民協働推進員研修の開催 年4回実施 ・ まちづくりアドバイザーの派遣 1件
成果の達成状況と要因	市民と行政の対話をサポートする人材、地域で柔軟に活動する団体等をつなぎ、豊かな地域づくりをコーディネートできる人材を発掘・養成する講座を昨年度より継続して開催した。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域と行政をつないでいく人材の育成は時間がかかる。 ・ 対話の場には、市民ファシリテーターが必要。
今後の方向性	人材の育成には時間がかかるため、今後も地道に研修を続けていく必要がある。また、対話のスキルを持った市民ファシリテーターの養成も必要となるため、今後は、研修で学んだファシリテーションのスキルを実践の場で生かしていく。
所属長意見(72)	まちづくり人材は、養成だけでなく発掘も同時に行う必要があるため幅広い人を対象とした研修を開催する。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	平成21年度 ~
政策	06 市民と共につくり未来へつなぐまちづくり				
施策	01 互いに認め合う共創社会の推進				
基本事業	01 住民自治の推進				
事務事業名	138 市民まちづくり活動補助事業費				
所属	市民環境部		市民協働課		
会計	一般会計				
科目	総務費・総務管理費・企画費				
施策が目指す姿	互いに認め合い、地域課題に取り組んでいる				
事務事業対象/意図	市民活動団体/申請団体が、補助金を受けて活動が活発化し、地域の課題解決及び活性化につながる。				
事業概要(168)	地域の活性化や課題解決を目指した、自主的かつ自立的な市民活動を推進するため、予算の範囲内で市民活動団体に補助金を交付し、まちづくり活動を支援するもの。				
手段・実施内容等	令和5年度	申請団体による公開プレゼンテーション審査会を実施したうえで、交付決定を行う。事業終了後、報告会を実施する。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	計画	0	0	2,090	
	実績	0	0	833	
財源内訳	国庫	計画	0	0	
		実績	0	0	
	県	計画	0	0	
		実績	0	0	
	地方債	計画	0	0	
		実績	0	0	
	その他	計画	0	0	1,333
		実績	0	0	495
一般財源	計画	0	0	757	
	実績	0	0	338	
人件費	計画	0	0	0	
	実績	0	0	2,891	
トータルコスト	計画	0	0	2,090	
	実績	0	0	3,724	

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
公益活動補助金申請団体数	団体	11	14	10	10	10	
		10	9	5			
	増加目標	90.91%	64.29%	50%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
地域の課題解決・活性化につながる事業を達成した数	団体	14	14	10	10	10	
		6	9	5			
	増加目標	42.86%	64.29%	50%			
	団体						
	団体						

事後評価

実施結果 (748)	地域の活性化や地域の課題解決を目指して自主的かつ自律的に活動する市民団体の補助金を交付した。 ・ 交付団体 5団体 ・ 交付確定額 743,000円
成果の達成状況と要因	目標10団体に対し、5団体が申請し、交付決定となった。コロナ禍以降、市民活動団体自体が自粛の傾向にあることで、申請団体が減少している。
課題	・ 地域の課題解決や活性化につながる事業を実施する市民活動団体が減少傾向にあること。 ・ 市民活動団体に携わる市民の方が高齢化してきており、次世代につながっていない。
今後の方向性	市民活動団体が自主的・自立的に取り組む公益性や地域性の高いまちづくり活動は、地域の課題解決や活性化を促すうえで重要となるため、今後も支援していく。
所属長意見(72)	社会環境の変化により地域ごとに異なる課題が生じている。この対応には公益的な市民活動を活発化する必要があることから、補助金交付団体の増加を図る。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	平成25年度 ~
政策	06 市民と共につくり未来へつなぐまちづくり				
施策	01 互いに認め合う共創社会の推進				
基本事業	01 住民自治の推進				
事務事業名	139 市民活動交流センター管理運営事業費				
所属	市民環境部		市民協働課		
会計	一般会計				
科目	総務費・総務管理費・企画費				
施策が目指す姿	互いに認め合い、地域課題に取り組んでいる				
事務事業対象/意図	市民・市民活動団体/市民及び市民活動団体が相互に情報の発信と取得が出来るようになる。またセンターが、活動の拠点となる。				
事業概要(168)	まちづくり活動の促進と団体の組織間の交流機会を提供する拠点の設置。 市民活動交流センターの管理運営。				
手段・実施内容等	市民活動交流センターの管理運営。 (1) 貸館事業 (2) 相談事業 (3) 講座開催事業 その他、センターで行われるまちづくり活動の支援等				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	2,526
	実績	0	0	2,151
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	10
	一般	0	0	2,516
	財源	0	0	2,151
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	220
トータルコスト	計画	0	0	2,526
	実績	0	0	2,371

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
市民活動交流センターの実施事業数	件	3	3	3	3	3	
		2	3	3			
	増加目標	66.67%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
市民活動交流センター利用延べ団体数	団体	500	500	500	500	500	
		238	332	334			
	増加目標	47.6%	66.4%	66.8%			
市民活動交流センター利用者数	人	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	
		1,310	1,525	1,978			
	増加目標	81.88%	95.31%	123.63%			

事後評価

実施結果 (748)	<p>市民活動に関する情報の収集・発信や、市民活動団体等の活動支援などを行うための市民活動交流センターの管理運営。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 延べ 1,978人 ・利用団体数 延べ 334団体 ・相談件数 43件 ・講座開催事業 3回（くるさ～10周年記念交流会、Instagram講座、市民協働講座 実りあるコラボ・協働のヒントを見つけよう！）
成果の達成状況と要因	<p>コロナ禍以降、利用者数も通常に戻りつつあり、昨年度より増加し目標値を上回った。くるさ～事業については、3回実施することができた。</p>
課題	<p>市民活動に携わっている団体には、センターの認知度は高まってきているが、一般市民の認知度はまだ低いため、市民活動の拠点として利用していただけるように、存在をPRしていくことが必要。</p>
今後の方向性	<p>各市民活動団体をつなぐだけでなく、地域と行政をつなぐコーディネート機能が必要になってくるため、今後のセンターのあり方を検討していく。</p>
所属長意見(72)	<p>現在の業務内容を見直し、より効果的な活動支援を行える機能を持たせるよう検討する必要がある。</p>

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	平成23年度 ~
政策	06 市民と共につくり未来へつなぐまちづくり				
施策	01 互いに認め合う共創社会の推進				
基本事業	01 住民自治の推進				
事務事業名	140 自治基本条例推進費				
所属	市民環境部		市民協働課		
会計	一般会計				
科目	総務費・総務管理費・企画費				
施策が目指す姿	互いに認め合い、地域課題に取り組んでいる				
事務事業対象/意図	市民/市民集会を開催することで、市民・議会・行政がまちづくりについて対話をする場が設けられ、地域課題や焼津の未来について意見交換し、情報共有ができるとともに市民が行政運営に参加する機会ができる。				
事業概要(168)	市民と行政がともに創るまちづくりを実現するため、基本的なルールを定めた自治基本条例の推進を図る。				
手段・実施内容等	<p>(1) 自治基本条例の推進・運用状況の点検</p> <p>(2) まちづくり市民集会の開催</p> <p>市民集会を開催することで、市民・議会・行政が対話をする場が設けられ、地域課題や焼津の未来について意見交換し、情報共有ができ、自治基本条例の推進につながる。</p>				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	463
	実績	0	0	365
財源内訳	国庫	計画	0	0
		実績	0	0
	県	計画	0	0
		実績	0	0
	地方債	計画	0	0
		実績	0	0
	その他	計画	0	0
		実績	0	0
一般財源	計画	0	0	463
	実績	0	0	365
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	4,748
トータルコスト	計画	0	0	463
	実績	0	0	5,113

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
自治基本条例推進委員会開催回数	回	3	3	3	3	3	
	その他	100%	100%	100%			
まちづくり市民集会開催回数	回	1	1	1	1	1	
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
自治基本条例市民集会参加者数	人	140	140	140	140	140	
	増加目標	71	105	141			
審議会等に参加した市民の人数	人	3,600	3,600	3,600	3,600	3,600	
	増加目標	2,851	2,732	2,982			

事後評価

実施結果 (748)	<p>「焼津市自治基本条例」を推進するため、次の事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治基本条例推進委員会の開催 3回 (5/19、7/20、2/13) ・まちづくり市民集会の開催 令和6年1月13日(土) 参加者141人 テーマ 「地域の絆・子どもの未来 ～声に出して想いを伝えよう～」
成果の達成状況と要因	市民・議会・行政が同じ立場で対話をする場として市民集会を開催しており、地域課題や焼津の未来について意見交換・情報共有することができた。
課題	市民集会を実行委員会形式で開催し10年が経過したが、市民集会のあり方や開催方法について改めて検討の余地がある。
今後の方向性	市民集会の参加者も増え、自治基本条例や市民集会の認知度も徐々に高まってきてはいるが、市民集会のあり方や開催方法について検討していく。
所属長意見(72)	市民集会のあり方検討も必要であるが、自治基本条例の理念が伝わっていない市民もまだいることから引き続き理念の周知を図る。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了 <input type="checkbox"/>	事業期間	~
政策	06 市民と共につくり未来へつなぐまちづくり			
施策	01 互いに認め合う共創社会の推進			
基本事業	01 住民自治の推進			
事務事業名	15 地域振興事業費			
所属	総務部	総務課		
会計	一般会計			
科目	総務費・総務管理費・自治振興費			
施策が 目指す姿	互いに認め合い、地域課題に取り組んでいる。			
事務事業 対象/意図	自治会／振興事業助成件数 市所有の地域コミュニティ施設／修繕等の適切な管理 地域コミュニティ施設／宝くじ助成の採択件数			
事業概要 (168)	地域活動を行う38自治会に対し、活動に要する経費の一部を助成する。 市所有の地域コミュニティ施設に対し、不良個所の修繕等を行い、自治会に適正な管理、使用を依頼する 地域コミュニティ施設を整備する自治会に対し、宝くじ助成の申請を行う。			
手段・ 実施内容等	令和 5年度	自治会振興事業の推進を図り、住民の自治意識の高揚と市政への連携により一層の発展強化を図るため、各自治会に対し助成を行う。また市所有のコミュニティ施設の維持修繕を行う。		

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	57,915
	実績	0	0	57,591
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	3,600
	実績	0	0	3,600
一般 財源	計画	0	0	54,315
	実績	0	0	53,991
人件費	計画	0	0	4,454
	実績	0	0	2,223
トータル コスト	計画	0	0	62,369
	実績	0	0	59,814

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
自治会振興事業補助申請数	団体	38	38	38	35	35	35
	増加目標	100%	100%	100%			
宝くじ助成事業補助申請数	件	1	1	1	1	1	1
	増加目標	0%	100%	200%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
宝くじ助成事業採択件数	団体	1	1	1	1	1	1
	増加目標	0%	100%	200%			

事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内38自治会が実施した自治会振興事業に対し、補助金を交付した。 ・市所有の保福島体育館の内壁及び床修繕、富士見会館の空調機の更新を行った。 ・豊田第9自治会が実施した備品（防災テント10張）整備に対し、自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用して補助金を交付した。 ・大富第20自治会が実施した大島体育館の備品（テーブル12台、椅子36脚、椅子用台車2台）整備に対し、自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用して補助金を交付した。
成果の達成状況と要因	宝くじ助成事業は、県内他市の申請状況により影響があるが、例年1件のところ、今年度は2件採択された。
課題	採択が年間1～2件程度のため、多くの要望があった場合、順番待ちが生じる。
今後の方向性	要望待ちがなるべく生じないように、また毎年採択されるよう、引き続き申請をしていく。
所属長意見(72)	今後も継続して実施していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	~
政策	06 市民と共につくり未来へつなぐまちづくり				
施策	01 互いに認め合う共創社会の推進				
基本事業	01 住民自治の推進				
事務事業名	16 公会堂等建設補助金				
所属	総務部		総務課		
会計	一般会計				
科目	総務費・総務管理費・自治振興費				
施策が 目指す姿	互いに認め合い、地域課題に取り組んでいる。				
事務事業 対象/意図	集会場を所有する自治会／負担軽減				
事業概要 (168)	公会堂建設等に対する補助金				
手段・ 実施内容等	令和5年度 地域住民のコミュニティの振興を図るため、地域活動の拠点となる公会堂などの地区集会場の整備を図る。 《拡充》県からの補助を活用し、地元の地区集会場を新築する				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	計画	0	0	10,222	
	実績	0	0	10,022	
財源内訳	国庫 支出金	計画	0	0	
		実績	0	0	
	県 支出金	計画	0	0	4,000
		実績	0	0	4,000
	地方債	計画	0	0	0
		実績	0	0	0
	その他	計画	0	0	280
		実績	0	0	280
一般 財源	計画	0	0	5,942	
	実績	0	0	5,742	
人件費	計画	0	0	901	
	実績	0	0	745	
トータル コスト	計画	0	0	11,123	
	実績	0	0	10,767	

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
補助を利用し修繕等を行った公会堂の棟数	件	1	2	2	2	2	2
		2	3	2			
	増加目標	200%	150%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
施設の修繕・工事件数	件	1	2	2	2	2	2
		2	3	2			
	増加目標	200%	150%	100%			
修繕対応率	%	100	100	100	100	100	100
		100	100	100			
	増加目標	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> ・宗高第4町内会公会堂の外壁塗装、屋根修繕に対し、修繕補助金を交付した。 ・焼津第7自治会八桶公会堂の耐震工事、外壁塗装に対し、修繕補助金を交付した。
成果の達成状況と要因	年によって修繕要望数が全く違うため一概には言えないが、R5は要望数が少なく達成ができた。
課題	地元が所有する公会堂も老朽化しているため、多くの修繕要望が出てくる可能性がある。今後の人口減少により公会堂利用状況の低下や、修繕に伴う地元負担金が足かせになる可能性がある。
今後の方向性	多くの修繕要望が生じた場合は、外壁塗装など急を要さない修繕は次年度に回すなど、優先順位を設けた上で、計画的に修繕要望を募っていく。
所属長意見(72)	今後も継続して実施していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	~
政策	06 市民と共につくり未来へつなぐまちづくり				
施策	01 互いに認め合う共創社会の推進				
基本事業	01 住民自治の推進				
事務事業名	17 自治協力員経費				
所属	総務部		総務課		
会計	一般会計				
科目	総務費・総務管理費・自治振興費				
施策が目指す姿	互いに認め合い、地域課題に取り組んでいる。				
事務事業対象/意図	自治協力員／定例会や研修会の開催により市政情報の伝達、市政運営に協力を依頼する。				
事業概要(168)	自治協力員活動の支援 自治会連合会へ補助金を交付し、その活動を支援				
手段・実施内容等	令和5年度	地域住民との連携強化を図るため、38人の自治会長を自治協力員に委嘱し、市と住民との連絡を密にし、住民の声を市政に反映させる等、地域と行政の振興を図った。また自治会連合会の円滑な運営や研修事業等を計画的に実施するため、自治会連合会に対し助成を行った。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	13,098
	実績	0	0	13,017
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	実績	0	0	0
一般財源	計画	0	0	13,098
	実績	0	0	13,017
人件費	計画	0	0	3,786
	実績	0	0	2,705
トータルコスト	計画	0	0	16,884
	実績	0	0	15,722

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
自治協力委員会の開催数	回	11	11	11	11	11	11
		11	11	11			
	増加目標	100%	100%	100%			
自治協力委員の人数	人	38	38	38	35	35	35
		38	38	38			
	増加目標	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
研修会の開催数	回	5	5	5	5	5	5
		3	4	8			
	増加目標	60%	80%	160%			

事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月（8月を除く）自治会連合会を開催し、市からの依頼事項の伝達や、自治会長同士の情報交換など行った。 ・自治会長を対象にした研修会（8月研修会、志太三市研修会、藤枝市との防災研修会、県自連研修会、視察研修、定例会後の研修会3回）を行った。
成果の達成状況と要因	新型コロナウイルス感染症により研修事業を自粛してきたが、5類移行により、徐々に通常の活動に戻し、研修活動を行った。
課題	研修内容に偏りが生じないよう様々なテーマで実施するよう検討しているが、講師の手配や話題性などに苦慮することがある。
今後の方向性	自治会定例会終了後の時間や、近隣団体との交流を含めた研修会の実施を今後も継続していく。
所属長意見(72)	今後も継続して実施していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	~
政策	06 市民と共につくり未来へつなぐまちづくり				
施策	01 互いに認め合う共創社会の推進				
基本事業	01 住民自治の推進				
事務事業名	18 つつじ平自治会地区振興基金事業補助金				
所属	総務部		総務課		
会計	一般会計				
科目	総務費・総務管理費・自治振興費				
施策が 目指す姿	互いに認め合い、地域課題に取り組んでいる。				
事務事業 対象/意図	つつじ平自治会／地域活動を活発にする。				
事業概要 (168)	つつじ平自治会の地域振興を図るため、「つつじ平自治会地区振興基金」を活用し、つつじ平自治会が実施する以下の事業に対し、その活動を支援する。(①ふるさとづくり事業、②地域イベント開催事業、③安心安全な地域づくり事業				
手段・ 実施内容等	つつじ平自治会の地域振興を図るため、ふるさとづくり事業、地域イベントの開催、安心安全な地域づくりなどの振興事業の実施に対する助成を行う。				
	令和5年度				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	3,850
	実績	0	0	3,327
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	3,850
	実績	0	0	3,327
一般 財源	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
人件費	計画	0	0	553
	実績	0	0	357
トータル コスト	計画	0	0	4,403
	実績	0	0	3,684

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
つつじ平自治会加入世帯数	世帯	379	374	384	385	385	385
		374	384	385			
	増加目標	98.68%	102.67%	100.26%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
つつじ平自治会地区振興基金 を使って行う事業数	回	3	3	3	3	3	3
		3	3	3			
	増加目標	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	<p>つつじ平自治会が実施した以下の事業に対し、基金を取り崩し、補助金として交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとづくり事業 ・地域イベント開催事業 ・安心安全な地域づくり開催事業
成果の 達成状況 と要因	新型コロナウイルス感染症により事業が実施できなかったが、5類移行により、徐々に通常の活動ができるようになった。
課題	地元が終末下水処理場の維持管理費として積み立てていたお金を、基金として市が管理し毎年事業実施で活用する分を取り崩して補助金として支出している。元々は地域のお金のため自分たちで管理をお願いしたいが、自治会長によっては金額も多く難色を示している。
今後の 方向性	徐々にだが毎年基金を取り崩して事業を行うことで金額も少なくなっている。元々地元のお金のため、地元での管理を今後もお願いしていく。
所属長 意見(72)	今後も継続して実施していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了 <input type="checkbox"/>	事業期間	平成 5年度 ~
政策	06 市民と共につくり未来へつなぐまちづくり			
施策	01 互いに認め合う共創社会の推進			
基本事業	04 多文化共生意識の啓発と支援の充実			
事務事業名	141 国際交流推進事業費			
所属	市民環境部	市民協働課		
会計	一般会計			
科目	総務費・総務管理費・国際交流費			
施策が目指す姿	互いに認め合い、地域課題に取り組んでいる			
事務事業対象/意図	市民・国際友好団体/各協会の運営が円滑になり、市内の国際友好活動が活発に行うことができる。 外国にルーツを持つ住民/安心して暮らせるようになる			
事業概要(168)	市内の国際友好団体への補助金交付 焼津市国際友好協会事務局としての事務			
手段・実施内容等	令和5年度	焼津市内における国際友好活動への支援及び外国にルーツを持つ住民と地域住民との交流促進のため、次の事業を実施。 ・市内国際友好団体事業への補助金交付 ・国際友好団体の実施する事業への支援活動 ・焼津市国際協会事務局としての事務 ・焼津市日中友好協会事務局としての事務		

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	1,458
	実績	0	0	1,201
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般	0	0	1,458
	財源	0	0	1,201
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	2,956
トータルコスト	計画	0	0	1,458
	実績	0	0	4,157

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
補助金交付事業数	件	20	20	20	20	20	
		15	14	12			
	その他	75%	70%	60%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
補助金交付団体の活動に参加した人	人	700	700	1,000	1,200	1,400	
		1,112	1,380	1,235			
	増加目標	158.86%	197.14%	123.5%			

事後評価

実施結果 (748)	<p>焼津市内における国際友好団体への支援及び多文化共生推進のため、次の事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国際友好団体へ補助金を交付した。 交付団体 3団体 交付確定額 1,200,646円 焼津市国際協会事務局としての業務を行った。 国際交流フェスタ「はあとふるYaizu2023」 来場者700人 外国につながる児童・生徒のための進路ガイダンス 参加者47人 はじめての日本語教室 参加者数 延べ172人 外国人のための専門相談会 参加者3人 国際友好協会だよりの発行(年2回) 国際理解講座の開催 「学習者の家庭の味を知ろう!母国の料理教室」 参加者29人 「みんなでカロリングを楽しもう!」 参加者57人 焼津市日中友好協会事務局としての業務を行った。 やさしい気功教室 全7回 参加者数 延べ101人 海外移住資料館視察(横浜市) 参加者25人 日中友好協会だよりの発行(年1回)
成果の達成状況と要因	新規事業を実施し活発に活動した団体があった一方で、都合により事業実施ができなかった団体があり、実施事業数及び活動参加人数が減少した。
課題	国際友好団体実施事業の参加者数の増を図る必要がある。
今後の方向性	補助金交付団体が国際交流事業を活発に実施できるよう、市として支援を継続する。より現状に合わせた焼津市国際友好協会のあり方を検討する。
所属長意見(72)	コロナ禍が過ぎ国外との交流が再開する一方、市内の外国につながる市民が増加している。市内の多様な交流を更に図り相互理解を深めていく必要がある。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	平成 8年度 ~
政策	06 市民と共につくり未来へつなぐまちづくり				
施策	01 互いに認め合う共創社会の推進				
基本事業	04 多文化共生意識の啓発と支援の充実				
事務事業名	142 外国人支援事業費				
所属	市民環境部		市民協働課		
会計	一般会計				
科目	総務費・総務管理費・国際交流費				
施策が 目指す姿	互いに認め合い、地域課題に取り組んでいる				
事務事業 対象/意図	市内に住む外国につながる市民と日本人市民/互いの文化や価値観を認め合い、地域で安心して生活することができるようになる。				
事業概要 (168)	<ul style="list-style-type: none"> ・外国につながる市民の生活支援事業を実施する。 ・外国につながる市民と地域住民が、お互いの文化や価値観を理解し、対等な関係を築き、地域社会の一員として生きていくために「焼津市多文化共生推進計画」の推進を図る。 				
手段・ 実施内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・多文化共生総合相談センターに外国語相談員を配置し、情報提供・相談を多言語で行う一元的相談窓口を運営、相談員の未対応言語等は外部通訳・翻訳者に依頼対応。 ・「広報やいづ」外国語版作成。 ・外国につながる市民に向けた生活情報の発信。 ・焼津市多文化共生推進計画の進捗管理の実施。 ・外国につながる市民のため日本語講座の開催（焼津日本語教室へ委託）。 ・初期日本語教室の開催（県補助）。 				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	14,729
	実績	0	0	14,017
財源内訳	国庫	0	0	5,000
	支出金	0	0	5,000
	県	0	0	377
	支出金	0	0	377
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	1,507
	実績	0	0	1,278
一般 財源	計画	0	0	7,845
	実績	0	0	7,362
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	11,379
トータル コスト	計画	0	0	14,729
	実績	0	0	25,396

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
多文化共生総合相談センター開設日数	日	242	243	243	243	243	
	増加目標	242	243	243			
日本語教室開催回数	回	40	40	40	40	40	
	増加目標	42	78	80			
		105%	195%	200%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
外国人住民等からの相談件数	件	3,550	3,600	3,600	3,600	3,600	
	増加目標	4,261	3,956	3,501			
日本語教室参加者数	人	1,600	800	900	1,000	1,000	
	増加目標	410	777	891			
		25.62%	97.13%	99%			

事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> ・多文化共生総合相談センターに外国語相談員を配置し、多言語での情報提供や相談を行う一元的相談窓口を運営した。 ・外国語版広報を発行した。 ・市ホームページ及び焼津市LINEやさしいにほんごにより、外国につながる市民に向けた生活情報を発信した。 ・焼津市多文化共生推進協議会を開催し、多文化共生推進計画の進捗管理を実施した。 ・外国人のための日本語講座の開催 全60回 参加者数 延べ574人 港地域交流センター 毎週金曜日 夜 大村地域交流センター 第2・第4土曜日 午前 ・はじめての日本語教室の開催 全10回 参加者数 延べ145人
成果の達成状況と要因	多文化共生総合相談センターの相談業務においては、相談者に寄り添った対応ができた。初期日本語教室では、外国につながる市民が日本語を身につけ日本語レベルが上がった成果の他にも、日本人住民（ボランティア）との交流が図られ、互いに学び合うことで参加者全体の多文化共生意識の向上につながる成果が得られた。
課題	市ホームページ及び「焼津市LINEやさしいにほんご」等の活用による、外国につながる市民に向けた生活情報の更なる発信。
今後の方向性	多文化共生総合相談センターの継続運営、市関係課による多文化共生推進計画に沿った事業の推進及び日本語を学習する場の継続実施。
所属長意見(72)	外国につながる市民が大きく増加している。そのため生活情報の発信と合わせ、安定した相談体制の構築、日本語学習の機会を増やすなどの対応を進める。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了 <input type="checkbox"/>	事業期間	昭和52年度 ~
政策	06 市民と共につくり未来へつなぐまちづくり			
施策	01 互いに認め合う共創社会の推進			
基本事業	04 多文化共生意識の啓発と支援の充実			
事務事業名	143 姉妹都市交流推進事業費			
所属	市民環境部		市民協働課	
会計	一般会計			
科目	総務費・総務管理費・国際交流費			
施策が目指す姿	互いに認め合い、地域課題に取り組んでいる			
事務事業対象/意図	市民・焼津・ホバート友好協会/市民に国際感覚や多文化への理解を高める			
事業概要(168)	焼津市とホバート市の友好親善を基調として、教育・文化など各分野を通し、交流を推進するホバート市友好親善訪問 焼津・ホバート友好協会事務局としての事務			
手段・実施内容等	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ホバート市の短期学生派遣事業 ・ホバート市からの派遣学生受入 ・姉妹都市提携50周年に向けて、これまでの交流を継続しながら、新しい交流のかたちの検討 		

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	4,226
	実績	0	0	4,138
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	566
	実績	0	0	3,486
一般財源	計画	0	0	3,660
	実績	0	0	652
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	1,057
トータルコスト	計画	0	0	4,226
	実績	0	0	5,195

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
姉妹都市交流事業の実施回数	回	6	5	10	12	12	
		6	4	7			
	その他	100%	80%	70%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
姉妹都市交流事業の参加人数	人	700	700	1,000	1,200	1,400	
		215	1,140	703			
	増加目標	30.71%	162.86%	70.3%			
短期学生派遣参加人数	人	0	0	10	12	12	
		0	0	16			
	増加目標			160%			

事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> ・ホバート市への短期学生派遣事業実施のため、焼津・ホバート友好協会へ30万円の補助を行った。 ・市長が、教育長、焼津・ホバート友好協会長と共にホバート市長を訪問し、姉妹都市提携50周年に向けての今後の交流について協議を行った。 ・焼津・ホバート友好協会会長とタスマニア豪日協会会長とのオンライン会議、及び、ゆりかもめ少年少女合唱団とホバート市とのオンライン会議を実施した。
成果の達成状況と要因	<ul style="list-style-type: none"> ・姉妹都市交流事業については、今年度はホバート市との協議に重点をおいたため人数減となったが、各種協議においては意見の一致が見られ成果があった。 ・短期学生派遣についてはコロナ禍後4年ぶりに実施し、両市間の学生交流に成果があった。
課題	姉妹都市関係について、イベントや広報等を通じ市民へより一層周知を図る。また、幅広い年代層が参加ができるような事業の実施。
今後の方向性	姉妹都市提携50周年に向け今までの交流を継続しながら、教育分野に重点を置いた様々なかたちでの相互交流を活発に行っていく。
所属長意見(72)	姉妹都市提携は、子どもたちの国際感覚を育むための事業の重要なプラットフォームとなっている。提携を継続するための新しい取組みを検討する必要がある。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	昭和33年度 ~
政策	06 市民と共につくり未来へつなぐまちづくり				
施策	01 互いに認め合う共創社会の推進				
基本事業	04 多文化共生意識の啓発と支援の充実				
事務事業名	151 人権擁護費				
所属	市民環境部		くらし安全課		
会計	一般会計				
科目	総務費・総務管理費・市民窓口業務費				
施策が目指す姿	行政が互いに認め合う共創社会を推進する				
事務事業対象/意図	市民が人権に関する悩みを解消する 市民が人権について考える機会を持つ				
事業概要(168)	人権相談窓口の設置、キャンペーンなどの各種啓発活動及びポスター展などを行う。				
手段・実施内容等	令和5年度 人権擁護委員法に基づき、市長の推薦により法務大臣が委嘱した12人の人権擁護委員が、人権啓発活動や相談など人権思想の普及を図る。				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	計画	0	0	1,223	
	実績	0	0	982	
財源内訳	国庫支出金	計画	0	0	
		実績	0	0	
	県支出金	計画	0	0	794
		実績	0	0	539
	地方債	計画	0	0	0
		実績	0	0	0
	その他	計画	0	0	0
		実績	0	0	0
一般財源	計画	0	0	429	
	実績	0	0	443	
人件費	計画	0	0	0	
	実績	0	0	3,272	
トータルコスト	計画	0	0	1,223	
	実績	0	0	4,254	

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
人権相談開催日数	日	49	49	49	49	49	49
	その他		47	48			
人権啓発街頭キャンペーン実施箇所数	箇所	6	6	6	3	3	3
	その他		3	3			
人権フォーラム入場者数	人	300	300	300	300	300	300
		75	41	323			
	その他	25%	13.67%	107.67%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
「人権」について関心や理解が深まった人の割合（活動時アンケート結果）	件	90	90	90	90	90	90
	増加目標		90	91			
	%		100%	101.11%			
	増加目標						

事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> ・人権擁護委員法に基づき、市長の推薦を経て法務大臣が委嘱した12人の人権擁護委員が、人権相談や人権啓発活動を通じ、人権思想の普及を図った。 ・啓発街頭キャンペーン 6/1「人権擁護委員の日」、12/4～10「人権週間」 ・人権の花運動 市内保育・幼稚園・小学校へひまわり苗配布とひまわり画展 出展依頼 ・人権啓発ポスターコンテスト表彰式・ポスター展の開催 ・男女共同参画・人権フォーラムの開催 ・焼津市人権啓発推進協議会総会を開催し、焼津市の人権啓発活動報告および次年度委事業計画案の承認後、静岡県人権啓発センター職員による講演を行った。
成果の達成状況と要因	人権啓発催事での市民に向けたアンケートによる民意調査を実施。9割以上の来場者が、人権理解の増進をいただいた。
課題	従来の作品展示に加え、主催者の意図を明確に伝える工夫・改善を行う必要がある。
今後の方向性	人権とは、人権擁護委員の仕事、人権の普及アンケート（分析指標）などの啓発展示の実施。
所属長意見(72)	ネット上での誹謗中傷等が社会的に大きな問題となっており、人権に対する市民意識の高揚を図るため、更なる効果的な取組を推進していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了 <input type="checkbox"/>	事業期間	令和 3年度 ~
政策	06 市民と共につくり未来へつなぐまちづくり			
施策	01 互いに認め合う共創社会の推進			
基本事業	04 多文化共生意識の啓発と支援の充実			
事務事業名	5930 犯罪被害者等支援事業費			
所 属	市民環境部		くらし安全課	
会 計	一般会計			
科 目	総務費・総務管理費・市民窓口業務費			
施策が 目指す姿	行政が互いに認め合う共生社会を推進する			
事務事業 対象/意図	犯罪等により被害を被った方及びその家族または遺族に対して精神的・経済的負担等の軽減を図る。			
事業概要 (168)	焼津市犯罪被害者等支援条例に基づき、犯罪被害者等への支援活動に取り組み、啓発活動により支援制度の周知を図る。			
手段・ 実施内容等	令和 5年度 焼津市犯罪被害者等支援条例に基づき、犯罪被害者等への支援活動に取り組み、啓発活動により支援制度の周知を図る。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	310
	実績	0	0	10
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般	0	0	310
	財源	0	0	10
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	569
トータル コスト	計画	0	0	310
	実績	0	0	579

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
犯罪被害者等の支援相談・照会・斡旋	回	4 0	1 0	1 2	1	1	1
	その他	0%	0%	200%			
犯罪被害者等支援連絡会議の開催	回	1 0	1 1	1 1	1	1	1
	その他	0%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
遺族見舞金給付率	%	100 100	100 100	100 100	100	100	
	その他	100%	100%	100%			
傷病見舞金給付率	%	100 100	100 100	100 100	100	100	
	その他	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 焼津市犯罪被害者等支援条例に基づき、犯罪被害者支援連絡会議を1回開催した。
成果の達成状況と要因	給付実績なしによる達成
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関との連携内容の確認 諸問題の整理 ・ 犯罪（罪状）の確定（判決）と見舞金給付時期の相関（成立要件）
今後の方向性	関係機関との連携業務の確認 <ul style="list-style-type: none"> ・ 焼津警察署（被害届、調査概要報告類の付与内容確認） ・ 静岡犯罪被害者支援センター（情報共有・検察、裁判所への送迎） ・ 申請受理要件、給付履行の事務処理フロー
所属長意見(72)	犯罪被害者等支援体制を充実させるため、庁内や警察、関係団体等との連携体制を確立していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了 <input type="checkbox"/>	事業期間	~
政策	06 市民と共につくり未来へつなぐまちづくり			
施策	01 互いに認め合う共創社会の推進			
基本事業	03 男女共同参画の推進			
事務事業名	144 男女共同参画推進事業費			
所属	市民環境部	市民協働課		
会計	一般会計			
科目	総務費・総務管理費・男女共同参画推進費			
施策が目指す姿	互いに認め合い、地域課題に取り組んでいる			
事務事業対象/意図	市民・事業所・職員/男女共同参画の意識を持つことでお互いの人権を尊重し、その個性と能力を充分発揮しながら、すべての人が社会のあらゆる分野でいきいきと活躍できるようになる。			
事業概要(168)	男女共同参画社会の実現を目指すために、市民・地域・団体・職員等に対して意識啓発や取り組みの支援を行う。			
手段・実施内容等	令和5年度 男女共同参画プラン策定・進行管理 年2回男女共同参画情報紙「Aしおかぜ」の編集・発行 男女共同参画セミナー及びフォーラムの開催 男女共同参画アドバイザーの派遣 女性相談室の開設 策定委員会・ワーキンググループ・市民会議の開催			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	5,500
	実績	0	0	5,035
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	351
	支出金	0	0	331
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	120
	一般	0	0	5,029
	財源	0	0	4,704
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	9,325
トータルコスト	計画	0	0	5,500
	実績	0	0	14,360

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率 区分	実績 達成率	実績 達成率	実績 達成率	実績 達成率	実績 達成率	実績 達成率
情報紙の発行回数	回	2	2	2	2	2	
	その他	100%	100%	100%			
セミナー・フォーラム等の開催回数	回	5	5	5	5	5	
	増加目標	60%	60%	100%			
市民会議開催数	回	3	3	4	3	3	
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率 区分	実績 達成率	実績 達成率	実績 達成率	実績 達成率	実績 達成率	実績 達成率
情報紙「Aしおかぜ」を読んだことがある人の割合	%	30	30	30	30	30	
	増加目標	87%	74.67%	49.67%			
「男性は外で働き、女性は家庭を守るべき」と考えない人の割合	%	80	80	80	80	80	
	増加目標	83.38%	86%	77.5%			
静岡県男女共同参画社会づくり宣言事業所数	事業所	50	50	50	50	50	
	増加目標	104%	108%	110%			

事後評価

実施結果 (748)	<p>男女共同参画社会の実現を目指すために、市民・地域・団体・職員等に対して意識啓発や取り組みの支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年2回男女共同参画情報紙「Aしおかぜ」を発行 ・男女共同参画セミナー（1回）、職員研修（1回）及びフォーラムの開催 ・男女共同参画アドバイザーの派遣（2回） ・女性相談室の開設 年間 57件 44日間 ・審議会等における女性登用率の向上推進及び登用状況調査の実施 ・第3次プラン進行管理及び第4次男女共同参画プラン策定 プラン推進・策定市民会議（4回） プラン推進会議・策定委員会（4回） プラン策定ワーキンググループ（4回）
成果の達成状況と要因	第4次男女共同参画プランの策定した。男女共同参画社会の意識啓発や取り組みの支援を実施した。審議会等における女性登用率の向上のため、全庁に対してキャラバンを実施した。
課題	男女共同参画社会の意識啓発を図るため、さまざまな事業を実施しているが、まだまだ理解が進んでいない状況である。審議会等の女性登用率向上のための取り組みを実施したが、目標の40%には届いていない。
今後の方向性	女性活躍推進法や働き方改革などにより社会の流れは少しずつ変わりつつあるが、依然として根強い性別役割分担意識や無意識の偏見が存在しているため、まずは市がロールモデルとなり、男女共同参画を推進していく必要がある。
所属長意見(72)	男女共同参画の考え方は浸透しつつあるが、LGBTQを含め日本は世界と比較して理解が低く、当市も同様であるため粘り強く取組みを進める必要がある。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了 <input type="checkbox"/>	事業期間	~
政策	06 市民と共につくり未来へつなぐまちづくり			
施策	01 互いに認め合う共創社会の推進			
基本事業	01 住民自治の推進			
事務事業名	22 諸補助負担金			
所属	総務部		総務課	
会計	一般会計			
科目	総務費・総務管理費・諸費			
施策が 目指す姿	互いに認め合い、地域課題に取り組んでいる。			
事務事業 対象/意図	市民／市民の平和意識の向上 市／平和関係の情報収集、専門知識の習得			
事業概要 (168)	戦争展を開催する「焼津平和のための戦争展実行委員会」に対し補助し、その活動を支援する。平和に関連する団体（世界連邦宣言自治体全国協議会、日本非核宣言自治体協議会、平和首長会議、北方領土返還要求静岡県民会議）への加入。			
手段・ 実施内容等	令和5年度 焼津市が加入する、平和に関する団体（世界連邦宣言自治体全国協議会、日本非核宣言自治体協議会、平和首長会議、北方領土返還要求静岡県民会議）の年会費として負担金を支払う。平和意識の普及、啓発を図るため、平和事業を実施する「焼津平和のための戦争展実行委員会」を支援する。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	503
	実績	0	0	503
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	実績	0	0	0
人件費	計画	0	0	40
	実績	0	0	13
トータル コスト	計画	0	0	543
	実績	0	0	516

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
催事実施回数	回	2	2	2	2	2	2
		1	2	2			
	増加目標	50%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
催事参加者数	人	700	300	300	300	300	300
		150	215	320			
	増加目標	21.43%	71.67%	106.67%			
入手した非核・平和に関する情報件数	件	50	50	50	50	50	50
		38	34	37			
	増加目標	76%	68%	74%			

事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> ・市が加入している平和に関する団体（日本非核宣言自治体協議会等）への会費負担金を支払った。 ・焼津平和のための戦争展の実行委員会が実施した第23回焼津平和のための戦争展に対し、補助金を交付した。
成果の達成状況と要因	新型コロナウイルス感染症により事業が実施出来なかったが、5類移行により徐々に今までの活動ができるようになり、多くの方が参加した。
課題	活動を行う実行委員会のメンバーが高齢化しており、今後の活動に支障が出る可能性がある。
今後の方向性	平和を継承していくことは大切なことなので、引き続き活動に対する補助を行う。
所属長意見(72)	今後も継続して実施していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了 <input type="checkbox"/>	事業期間	~
政策	06 市民と共につくり未来へつなぐまちづくり			
施策	01 互いに認め合う共創社会の推進			
基本事業	01 住民自治の推進			
事務事業名	24 平和推進事業費			
所属	総務部	総務課		
会計	一般会計			
科目	総務費・総務管理費・諸費			
施策が 目指す姿	互いに認め合い、地域課題に取り組んでいる。			
事務事業 対象/意図	市民／市民集会を通じ、平和意識の高揚 中学生以上の市民及び焼津市出身者／平和を表現する作品創作を通じ、平和意識の高揚			
事業概要 (168)	6.30市民集会の開催 焼津平和文化賞の実施			
手段・ 実施内容等	令和 5年度	6.30市民集会を開催し、平和に対する意識の高揚を図る。 焼津平和文化賞は、市民が考える平和に関する作品の創作活動を通じ、平和意識の高揚を図る。		

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	615
	実績	0	0	400
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般	0	0	615
	財源	0	0	400
人件費	計画	0	0	1,407
	実績	0	0	1,892
トータル コスト	計画	0	0	2,022
	実績	0	0	2,292

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
市民集会の開催数	回	1	1	1	1	1	1
	増加目標	0%	100%	100%			
平和文化賞の開催数	回	1	1	1	1	1	1
	増加目標	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
市民集会の参加人数	人	180	120	120	120	120	120
	増加目標	0%	131.67%	150.83%			
焼津平和文化賞の応募数	件	100	80	80	80	80	80
	増加目標	68%	96.25%	148.75%			

事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> ・第39回6.30市民集会を6月30日に開催した。 ・第8回焼津平和文化賞を8月～11月にかけて作品募集、12月に選考委員会、2月に表彰式、応募作品展示会を行った。
成果の達成状況と要因	6.30市民集会は新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、徐々に今までのような式典に戻している。 焼津平和文化賞は応募作品がより多く集まるよう、文字による作品に習字を加えたことで例年より多くの作品が応募した。
課題	6.30市民集会への参列は、動員など市民の負担にならないような形で開催する必要がある。 焼津平和文化賞は文字による作品に習字を加えたが、審査する際、平和への結びつきが難しいため再度検討する必要がある。
今後の方向性	核兵器廃絶は人類共通の課題のため、引き続き6.30市民集会を開催していく。 焼津平和文化賞は、どのような作品で平和を表現できるか、再度検討する。
所属長意見(72)	今後も継続して実施していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	~
政策	06 市民と共につくり未来へつなぐまちづくり				
施策	01 互いに認め合う共創社会の推進				
基本事業	01 住民自治の推進				
事務事業名	199 戦没者遺族援護事業費				
所属	健康福祉部		地域福祉課		
会計	一般会計				
科目	民生費・社会福祉費・社会福祉総務費				
施策が目指す姿	市民が互いに認め合い、地域課題に取り組んでいる				
事務事業対象/意図	市民及び戦没者遺族／戦没者の慰霊に対し追悼の意を表することで恒久平和を祈念する				
事業概要(168)	焼津市出身の戦没者の追悼式を市主催により無宗教で8月15日に挙行し恒久平和を祈念する。式典内容 市長式辞・追悼の言葉、遺族会代表者等による献花、少年少女合唱団「ゆりかもめ」市民歌斉唱等。戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の申請受付。				
手段・実施内容等	戦没者追悼式・平和祈念式典の開催				
	令和5年度				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	658
	実績	0	0	452
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	30
	支出金	0	0	34
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	実績	0	0	0
一般財源	計画	0	0	628
	実績	0	0	418
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	2,217
トータルコスト	計画	0	0	658
	実績	0	0	2,669

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
戦没者追悼式・平和祈念式典開催数	回	1	1	1	1	1	
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
戦没者追悼式・平和祈念式典参加者数	人	1,000	200	200	200	200	
	その他	126	206	262			
		12.6%	103%	131.0%			

事後評価

実施結果 (748)	遺族会等の関係機関と協議のうえ、戦没者追悼式・平和祈念式典を開催した。 (参加者：262人)
成果の達成状況と要因	参加者が262人となり、目標を達成した。
課題	遺族会参加者の減少が見られるため、今後の開催方法について協議が必要である。
今後の方向性	遺族会と協議し、開催方法について検討していく。
所属長意見(72)	開催にあたっては問題はなかった。今後も遺族会と協力し、引き続き開催していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	~
政策	06 市民と共につくり未来へつなぐまちづくり				
施策	01 互いに認め合う共創社会の推進				
基本事業	04 多文化共生意識の啓発と支援の充実				
事務事業名	451 人権教育費				
所属	生きがい・交流部		スマイルライフ推進課		
会計	一般会計				
科目	教育費・社会教育費・社会教育総務費				
施策が 目指す姿	市民が生きがいを持ち心豊かに暮らしている				
事務事業 対象/意図	市民／人権の大切さを理解する				
事業概要 (168)	同和問題をはじめ、様々な人権問題の解消のための調査、研究及び関係機関との連絡・調整をもとに、地域の実情に即した人権教育の充実を図るための事業。				
手段・ 実施内容等	人権研修会の開催 ・市町人権教育連絡協議会社会教育部会への参画 ・庁内人権他部局と連携しての啓発活動 令和5年度				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	154
	実績	0	0	144
財源内訳	国庫 支出金	計画	0	0
		実績	0	0
	県 支出金	計画	0	0
		実績	0	0
	地方債	計画	0	0
		実績	0	0
	その他	計画	0	0
		実績	0	0
一般 財源	計画	0	0	
	実績	0	0	
人件費	計画	0	0	
	実績	0	0	
トータル コスト	計画	0	0	
	実績	0	0	

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
研修会参加人数		60	60	60	60	60	
		89	192	60			
	増加目標	148.33%	320%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
理解してくれる市民の割合		49.3	49.3	49.3	49.3	49.3	
		51.1	50.9	56.6			
	増加目標	103.65%	103.25%	114.81%			

事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> ・市町人権教育連絡協議会（5月・1月）及び同協議会社会教育部会（8月・12月）へ参加した。 ・12月の社会教育部会において人権研修会も併せて実施した。 ・本市を含む10市町の担当者による先進地視察（10月・東京都人権プラザ）を実施した。 ・庁内の人権問題等に係る他部局と連携して啓発活動を実施した。
成果の達成状況と要因	コロナが5類になり充実した市民への啓発活動が実施できた。
課題	LGBTQやマイノリティの権利など、人権への意識が高まっている中、人権に関する取り組みがより一層要求されるようになる
今後の方向性	今後も、県の再委託による人権教育講演会の開催及び他市町との協議会等へ参加をしていく。
所属長意見(72)	人権教育は広く市民全体を対象とする必要があるため、引き続き市町人権教育連絡協議会での研修や意見交換を行いながら推進していく。